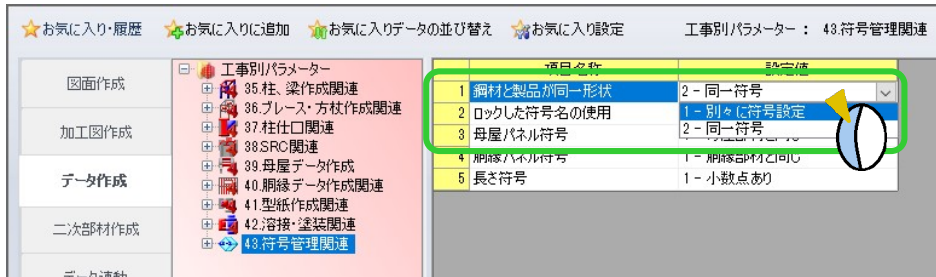


鋼材と製品で別の符号をつけたい！ パラメーターで設定します。

【パラメーター】 - 【データ作成】 - 43.符号管理関連 - 1) 鋼材と製品が同一形状 で設定します。

1) 鋼材と製品が同一形状 の設定値によって、**符号管理** - **製品**で表示する部材データが変わります。
パラメーターの初期値は2-同一符号です。



1-別々に符号設定：**鋼材**と**製品**でそれぞれ符号名を設定するため、すべての製品データを表示します。



符号管理 - **鋼材**で設定した符号名を使用したい場合は、自動設定符号名ルールを“鋼材符号名”にしてください。

2-同一符号：鋼材と製品で形状が同じ場合、**符号管理** - **鋼材**で設定した鋼材符号名を製品符号名に割り当てます。製品符号も考慮して鋼材符号名を設定する必要があります。
溶接で梁が取り付くなど、鋼材と製品で形状が異なるデータのみ**符号管理** - **製品**に表示します。

